

秋田県鹿角市 ぎかいだより

令和5年8月1日発行

6月定例会
4月臨時会

No. 117



令和5年度補正予算案などを可決・・・・・・・・P2

9名が一般質問・・・・・・・・P4

各常任委員会の審査状況・・・・・・・・P8

新たな委員会構成 ほか・・・・・・・・P10

第4回 物価高騰対策やカーボニユートラル関連事業費を含む 一般会計補正予算などを可決、14件の人事案を原案同意

第4回定例会

令和5年第4回定例会を6月1日から22日までの22日間の日程で行い、市長より議案22件が上程され、いずれも原案のとおり同意・可決しました。また、議員提出議案4件についても、原案のとおり可決しました。

本定例会に提案された議案等の審議結果や議会に提出された陳情の審査結果一覧は、次ページに掲載しています。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員

土館 和子氏(再任)

農業委員会委員

阿部 聖氏(再任)

阿部 弘子氏(再任)

安倍 春喜氏(再任)

石鳥谷義行氏(再任)

主な議案の審議内容

小笠原正光氏(再任)
田口 元氏(再任)
柳沢 誠氏(再任)
佐藤 博人氏(新任)
木村 良一氏(新任)
児玉 廣進氏(再任)
妹尾 千夏氏(新任)
兎澤 悦雄氏(再任)
成田みゆき氏(新任)

令和5年度鹿角市一般会計補正予算(第3号)

○商工振興費

質問 ぐらし応援プレミアム付商品券事業について、1万円相当の商品券を5千円で販売する目的は。

答弁 生活支援のための物価高騰対策に加え、地域経済の活性化のための消費喚起を目的としている。

質問 商品券事業の委託先と委託料は。

答弁 かつの商工会を委託先とし、事務経費を1千3百万円ほどと見込んでいる。

質問 省エネ設備等更新支援補助金の補助率と上限額を引き上げた理由と市内企業における需要の見込みは。

答弁 国からの交付金を財源として活用すること、補助内容を拡充した。今年度は市内企業において、空調設備更新の需要が高まると見込んでいる。

令和5年度鹿角市一般会計補正予算(第4号)

○教育助成費

質問 芸術鑑賞教室開催事業委託料で実施する事業の内容は。

答弁 「メランデ・ピアノ三重奏団」というピアノと弦楽器の演奏を鑑賞することとしており、市内の小中学

校に参加の呼び掛けを予定している。

議会へ提出された陳情
議会から関係機関への意見書

令和5年第4回定例会では、陳情4件を審査しました。

また、6月22日の本会議において、議員より提出された意見書4件について、原案可決し関係機関へ提出しています。

第3回臨時会

令和5年第3回臨時会を4月26日に行い、市長より議案11件が上程され、いずれも原案のとおり同意・承認・可決しました。

人事案件

教育委員会委員

安倍 良行氏(再任)

主な議案の審議内容

専決処分承認を求めることについて(令和4年度鹿角市一般会計補正予算(第18号))

○財政調整基金

質問 財政調整基金の最終的な残高と今後の財源充当の予定は。

答弁 令和4年度末の残高は約24億4千7百万円となり、今後の充当については、災害や大雪、物価高騰など突発的な対応が求められる事業など補正財源とするため総合的に判断していく。

令和5年第4回定例会において審議した議案等の審議結果

◇市長提出議案	審議結果
繰越明許費繰越計算書について(鹿角市一般会計)	報告
繰越明許費繰越計算書について(鹿角市介護保険事業特別会計)	報告
事故繰越し繰越計算書について(鹿角市一般会計)	報告
予算繰越計算書について(鹿角市下水道事業会計)	報告
固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意
農業委員会委員の任命について(13件)	原案同意
物品の購入について(小型凍結防止剤散布車)	原案可決
令和5年度鹿角市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	原案可決
鹿角市まちなかオフィス条例の一部改正について	原案可決
令和5年度鹿角市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
令和5年度鹿角市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
工事請負契約の締結について(鹿角市総合運動公園総合競技場改修工事)	原案可決
◇議員提出議案	審議結果
シルバー人材センターの安定的な事業運営のための適切な措置を求める意見書の提出について	原案可決
ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引き上げを図るための、2024年度政府予算に係る意見書の提出について	原案可決
地方財政の充実・強化に関する意見書の提出について	原案可決
学校における教員不足と長時間過密労働解消のために、学級編制標準と基礎定数改善による正規教員増を求める意見書の提出について	原案可決
◇陳情	審査結果
シルバー人材センターの安定的な事業運営のための適切な措置を求める陳情	採択
ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引き上げを図るための、2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情	採択
地方財政の充実・強化に関する意見書提出についての陳情	採択
学校における教員不足と長時間過密労働解消のために、学級編制標準と基礎定数改善による正規教員増を国に要請する陳情	採択

令和5年第3回臨時会において審議した議案等の審議結果

◇市長提出議案	審議結果
専決処分の報告について(損害賠償の額を定めることについて)	報告
教育委員会委員の任命について	原案同意
固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意
専決処分の承認を求めることについて(鹿角市市税条例の一部を改正する条例)	承認
専決処分の承認を求めることについて(鹿角市子ども・子育て会議条例等の一部を改正する条例)	承認
専決処分の承認を求めることについて(鹿角市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
専決処分の承認を求めることについて(鹿角市介護保険条例の一部を改正する条例)	承認
専決処分の承認を求めることについて(令和4年度鹿角市一般会計補正予算(第18号))	承認
専決処分の承認を求めることについて(令和4年度鹿角市上水道事業会計補正予算(第5号))	承認
専決処分の承認を求めることについて(令和4年度鹿角市下水道事業会計補正予算(第4号))	承認
特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決
令和5年度鹿角市一般会計補正予算(第2号)	原案可決

問 認知症患者の徘徊について、今一度問題点を洗い出し、さらなる対応が必要ではないか。

答 市民の理解を深め、高齢者が安心して暮らせるよう地域で見守る体制づくりに努める。



栗山尚記議員

問 外国人労働者について、激化する人材確保競争へ乗り遅れないため、日本語学校経営への参画や受入れ環境整備など、思い切った戦略の旗振り役が行政に求められていると思うが市の考えは。

答 外国人労働者について、商工会では受入れに関する調査研究を予定していることに加え、国際交流協会では日本での生活をサポートする相談窓口を本格運用していくこと

にしている。市としても環境整備に向け、関係団体と連携して必要な支援策を検討する。
花輪線路線維持・利用促進について

問 本年秋には地域公共交通の再編関連法が施行される。花輪線の廃線を阻止し、効果的な利用促進策を即急に展開する必要があるのではないか。

答 花輪線利用促進協議会では、沿線市から募集したアイデアを基に利用促進事業を取りまとめることとしており、路線維持と利用促進に向けた共通認識のもとで実行可能なものから速やかに実施する方向で調整を進めている。

質問した項目

- 高齢者福祉について
- アフターコロナにおける市民生活について
- 生産年齢人口の確保について
- 花輪線路線維持・利用促進について
- 学校教育環境について



録画配信はこちらから

問 選挙での共通投票所の投票従事者と立会人を民間団体に委託できないか。

答 公平性を担保するため民間団体等への外部委託は考えていないが、他の事例などを検証しながら、適正な事務体制を確保する。



成田哲男議員

問 二次医療圏の見直しで、現在の8医療圏から3医療圏へ変更となるメリット、デメリットは。

答 県では、国の見直しの状況などを勘案し、県北、県央、県南の二次医療圏とすることで計画を策定する予定である。これにより各医療圏では専門的な高度医療への対応や、効率的な医療提供体制の確保に加え、受けられる医療の選択肢が広がる

問 県内の二次医療圏の見直しで、現在の8医療圏から3医療圏へ変更となるメリット、デメリットは。

ことが期待される。一方で、広域的な連携を図るための医療のデジタル化対応が課題であるとされている。本市は医療体制の確保のため、県外の医療機関と連携しており、再編に当たって青森、岩手両県との調整と連携を要望している。
中学校の運動部活動の地域移行について

問 地域移行を早期実現するための本市における計画は。

答 今年度中に方向性を確認し、次年度以降、準備が整った部活動から移行する予定としているが、指導者や保護者負担など多くの課題があるため、関係機関等との協議検討を重ねていく。



録画配信はこちらから

栗山 尚記 議員（鹿真会・公明）
質問時間 60分

成田 哲男 議員（誠心会）
質問時間 30分

問 職員の倫理観やコンプライアンス意識を高めるために、どのような取り組みを行っているか。

答 外部講師によるコンプライアンス研修により組織体制の強化を図るほか、自治研修所や自治大学校への派遣を継続し、資質向上に努める。



教育行政について

問 ICT教育で導入した、1人1台の学習用端末の活用状況とその効果は。

答 市内の小中学校における学習用端末の利用頻度は、県平均を大きく上回っている状況で、積極的な活用がされている。インターネットを利用した授業では、収集した情報のクラス内共有や多角的な視点による情報力や判断力、理解力の向上につながっている。と捉えている。

問 新学習指導要領において、プログラミング教育が必修化とされたが、現状の指導内容はどのようなものか。

答 各小学校での取り組み状況は、算数では5年生の「正多角形をかく手順を考える問題」、6年生の「数の並べかえ方を考える問題」でプログラミング的思考を育む学習が行われているほか、6年生の理科ではプログラミング言語の一つであるスクラッチを使ったプログラム作成などを行っている。児童の理論的思考力を深める学びの実現に向け、効果的な指導につながるよう対応していく。

質問した項目

- 教育行政について
- コンプライアンスの推進について

戸田 芳孝 議員（鹿山会）

質問時間 30分



録画配信はこちらから

問 昨年の一般質問の答弁で、相指名業者の下請け基準を整備するとしていたが、進捗状況は。

答 鹿角市建設工事元請負・下請関係適正化要綱を全面改正し、相指名業者の下請契約については、原則禁止とした。



質問した項目

- 相指名業者の下請け基準について
- かづの観光物産公社の外部監査指摘事項の改善状況について
- 監査報告書の指摘事項が改善しない件について
- 死亡時の手続きの窓口集約について
- 生涯スポーツとしてのモルックの普及促進について

監査報告書の指摘事項が改善しない件について

問 監査報告書において2年連続で服務管理への指摘があり、「報告に実態が伴っていない」とある。指摘事項への対応と、改善していない要因は。

答 指摘の多くはケアレスミスで、誤りやすい事例などの一問一答を作成し、全庁的な周知を行った。2年続けての同様の指摘は真摯に受け止める必要がある。職員の全体の認識と意識の底

生涯スポーツとしてのモルックの普及促進について

問 フィンランド発祥の新作スポーツ「モルック」は近年人気が急速に拡大している。屋内外で楽しむことができ、幅広い面での活用が期待される。市民への普及について市の考えは。

答 モルックは体力・筋力をあまり必要とせず、屋内外問わず誰でも気軽にできるスポーツで、道具の貸し出しやスポーツ推進委員による指導も可能である。モルックなど、様々な生涯スポーツを通じて地域活動を促進していく。



録画配信はこちらから

問

答

若年層の選挙参画を推進するため、選挙従事者を大学生や高校生まで広げる考えはないか。

今回の県議選では、大学生や高校生から選挙用務に携わっていただいております。今後若年層の選挙への関心を高める取り組みを進めていく。



河川の浚せつ工事について

問

答

不動川の東町から下川原の鉄砲橋区間における石の堆積状況や、旧福士川の鉄砲地区周辺における草木の繁茂状況は通水を阻害し、災害を招きやすいことから早急に対策を講ずるべきでは。

不動川においては昨年度、最下流部から上流側へ約200メートルの区間について浚せつ工事を行っており、今年度も渇水期に工事を実施する。

旧福士川の高速道路高架下付近の除草につ

いては、昨年度の大雨による土砂等の堆積を確認したため、早急に実施する。

コモッセホールの活かし方について

問

答

有名アーティストの興行は外貨と鹿角ファンの獲得につながることから、コモッセを活用し、さらなる誘致に力を入れるべきではないか。

コモッセは優れた舞台装置や音響設備を有し、質の高い芸術鑑賞の機会を提供できると考えている。知名度の高いアーティストの興行は、地域にとって様々な恩恵が期待されることから、選択肢の幅を広げながら、市民満足度を一層高められるよう取り組む。

質問した項目

■ライザップとの連携協定について ■若年層の選挙参画と啓発について ■防災の治水について ■スポ少の活動と中学校部活動の地域移行について ■地域おこし協力隊の活かし方について ■地域活性について ■シティープロモーションについて ■鹿角行政について



録画配信はこちらから

金澤 大輔 議員（鹿真会・公明）

質問時間 45分

黒澤 一夫 議員（鹿山会）

質問時間 30分

問

答

土砂災害警戒区域の住民に対し、防災意識啓発のため、どのような取り組みを行っているか。

令和4年3月に鹿角市総合防災マップを改訂し、全戸配布しているほか、広報や出前講座を通じて、大雨時の早期避難などを呼びかけている。



土砂災害警戒区域等に指定されている場所や、その周辺地域の安全確保対策について

質問した項目

■JR花輪線の全線開通と、今後の利活用の取組みについて ■各種選挙における市民参加と投票率向上のための取組みについて ■土砂災害警戒区域等に指定されている場所や、その周辺地域の安全確保対策について

指定区域ではどのような防災対策を講じているのか。

問

答

市内の土砂災害警戒区域は298カ所が指定され、そのうち233カ所が特別警戒区域となっている。

防災対策は主に県が主体で実施しており、のり面保護施設や砂防堰堤の設置などの対策工事のほか、土砂災害防止法に基づく開発制限などを行っている。

市では災害発生の際、危険度が高まった際、早めの避難に向けた周知に努めている。

各種選挙における市民参加と投票率向上のための取り組みについて

問

答

選挙の投票所数を減らした後の投票率の低下が著しいが、この状況をどう捉えているか。

4月の秋田県議会議員一般選挙における投票率は、前回と比較して約9ポイントの減少となり、大きく低下したことを重く受け止めている。

今後に向け、昨年度策定した鹿角市投票率等向上推進計画にのっとり、投票環境の向上に取り組んでいる。



録画配信はこちらから

問 法定外公共物（赤道・青道）による住民被害や苦情への対応状況は。

答 従来の機能管理については、受益者等による対応を原則とし、各種支援制度などを案内しながら、自治会等での対応をお願いしている。



プレミアム付商品券について

問 購入しなければ恩恵がないプレミアム付商品券は公平性に欠けるのではないか。

答 額面1万円分の商品券を5千円で販売するもので、全市民が必ず1セット購入できる仕組みとした。

問 代理人による購入や受け取りは可能なのか。

答 購入引換券に委任状欄を設け、代理人による購入を可能とすることになっている。

花輪小学校の御蔵の下登下校ルートの安全対策と桜山公園チャイム等の整備について

問 桜山公園のチャイム設備を更新・修繕する予定はあるか。

答 市民のライフスタイルや価値観の多様化に伴う諸課題により、チャイムを再開させる予定はない。

鹿角市2030ゼロ・カーボンシティについて

問 公有地を活用した太陽光発電について、売電先の制限はあるのか。

答 地域電源の供給を行う地域電力会社による電源の導入を促進するためのもので、売電先については、かづのパワーとすることを事業要件としている。

質問した項目

- プレミアム付商品券について
- 法定外公共物（赤道・青道）について
- 花輪小学校の御蔵の下登下校ルートの安全対策と桜山公園チャイム等の整備について
- 鹿角市2030ゼロ・カーボンシティについて



録画配信はこちらから

丸岡 孝文 議員（無会派）

質問時間 30分

問 花輪高校付近の熊の出没について、今後の高校統合などを見据えた対応や対策は。

答 周辺の刈り払い、立木伐採などの環境整備や出沒先への箱わな設置、日頃からの注意喚起などに加え、各種被害防止対策を進めていく。



マイナンバーカードについて

問 登録されている関係情報の開覧権限と管理体制をどのようにしているか。

答 基本的に職員が情報を開覧することはできない。

税と社会保障、災害対策などの分野に従事する職員に限り、業務に必要な情報を利用することが可能で、業務ごとに従事職員数や情報の範囲、規模が定められ、生体認証やパスワードにより参照権限を付与しているほか、

参照履歴の保存など、厳重な管理のもと運用している。

十和田中学校のトイレについて

問 十和田中学校のトイレの洋式化が遅れている。健康面・衛生面を考慮すると改修が急務と思うが、今後の予定は。

答 十和田中学校の洋式トイレの整備率は市内小中学校の平均を下回っている状況にある。空調設備の設置を優先していたことから、具体的な計画は未定だが、生徒の教育環境の向上を図る上で重要であるため、各学校の整備状況と整合を図りながらトイレの洋式化を検討していく。



録画配信はこちらから

問

十和田図書館の移転工事に係る費用と事業の進捗状況はどうなっているか。

答

工事費の予算総額を約8億2千7百万円としており、令和6年度の工事完了を見込んでいる。



「こども家庭庁の発足と本市の支援のあり方」について

問

子供と家庭への支援計画のほか、減少する出生者数を考慮した取り組みは。

答

子育て支援と母子保健に一体的に取り組むため、すこやか子育て課が関連施策に取り組んでいるほか、子ども・子育て支援法に基づき、第2期鹿角市子ども・子育て支援事業計画を策定し、子育てに関する事業を推進している。

投票率向上について

問

選挙の投票率向上のための具体的な取り組みは。

答

高校や投票所が遠方となった地区での移動期日前投票所の実施に加え、いとく鹿角ショッピングセンターでの期日前投票所を再開する。今後も検証を重ね、市民の政治参加機会につなげる。

質問した項目

- 「こども家庭庁の発足と本市の支援のあり方」について
- 投票率向上について
- 十和田図書館整備事業の進捗状況について



録画配信はこちらから

館花 一仁 議員（鹿真会・公明）

質問時間 60分

議会中継（ライブ配信・録画配信）視聴のご案内

鹿角市議会の本会議の様子は、パソコンのほか、スマートフォンやタブレットからも視聴できます。本会議の様子をぜひご覧ください。

議会の本会議の日程は、「鹿角市メール配信サービス」や「市ホームページ」等で随時お知らせいたします。

市ホームページ
↓
鹿角市議会
↓
議会中継
↓
ライブ配信
↓
議会中継（外部サイト）



または



市ホームページ（鹿角市議会）から議会中継へ

委員会審査ズームアップ

[議案第67号] 鹿角市一般会計補正予算（第4号）

問（総務費県補助金）県営発電所周辺地域等振興事業助成金を財源に実施する事業の内容は。

答 県営の発電事業施設が所在する市町村に交付される助成金であるが、今年度は、庁舎電算室の空調設備更新工事と花輪スキー場のため池送水設備の更新工事を実施する予定としている。

問（衛生費元利収入）医学生修学資金貸付金における収入の内容は。

答 現在、医学生修学資金の貸与を受けている8名のうち、後期研修中の医師1名が事情により本市での勤務が困難となったことから貸付金の返済をするに至ったものである。

[5陳情第8号]

地方財政の充実・強化に関する意見書提出についての陳情

「願意妥当と認め採択すべき」との意見が出され、全会一致で「採択」とすべきものと決定した。

[議案第67号] 鹿角市一般会計補正予算（第4号）

問 （諸費）返還金の内容は。

答 令和3年度及び令和4年度に国の交付金を財源に実施した、住民税非課税世帯等に対する給付金給付事業に係る事務費の精算で、人件費やシステム委託料が当初の見込みよりも少ない費用で対応が可能になったことから差額を返還するもの。

問 （戸籍住民基本台帳費）新たに会計年度職員を雇用する理由は。

答 マイナポイントが付与される期間内におけるマイナンバーカードの交付申請件数が予想を上回ったことから、交付事務に対応するための窓口支援員を増員するもの。

問 （予防費）带状疱疹のワクチン接種への助成件数をどの程度見込んでいるか。

答 生ワクチンと不活化ワクチンの2種類の接種、約250回分に対する助成を想定している。

問 （学校管理費）柴平小学校の放送設備の修繕内容と故障による児童の安全確保は。

答 音楽を流すための装置が故障している。年式が古く部品交換ができず、今後さらに故障が起きると緊急放送ができなくなるおそれがあり、児童等の安全確保のため、放送卓一式を更新する。

[5陳情第7号]

ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引き上げを図るための、2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情

「願意妥当と認め採択すべき」との意見が出され、全会一致で「採択」とすべきものと決定した。

[5陳情第9号]

学校における教員不足と長時間過密労働解消のために、学級編制標準と基礎定数改善による正規教員増を国に要請する陳情

「願意妥当と認め採択すべき」との意見が出され、全会一致で「採択」とすべきものと決定した。

[議案第66号] 鹿角市まちなかオフィス条例の一部改正について

問 どのような狙いがあるって施設の名称を変更したのか。

答 起業や創業をイメージした、「インキュベートルーム」から「コネクトオフィス」へ名称変更することで、施設利用者が地域や地元企業とのつながりを構築していただくことをイメージした。

[議案第67号] 鹿角市一般会計補正予算（第4号）

問 （農業構造改善対策費）元気な農山村創造プラン策定事業費補助金の概要は。

答 地域資源を生かした地域活性化プランづくりを支援する県の補助事業で、市内の農業生産者・加工業者が組織する協議会が、農産物の生産・加工・販売のノウハウを組み合わせ、ビジネスの視点で地域活性化に資する取組みに対し補助を行うもの。

問 （商工振興費）業務の内容と委託業者は。

答 市内52の公共施設について太陽光発電導入可能性調査を実施し、有望な11施設で次年度以降の導入に向けた基本設計を行う。委託業者は公募型プロポーザル方式により選定する予定である。

問 （住宅管理費）高井田住宅改修の進捗状況は。

答 外壁が経年劣化していることから、年次計画により棟ごとに改修工事を実施しており、今年度で完了する予定である。

[議案第68号] 鹿角市一般会計補正予算（第5号）

問 （観光振興費）県と連携した台湾トップセールスにおける本市独自のセールスの予定は。

答 県は秋田牛を中心とした食のPRを予定しており、本市では北限の桃や鹿角りんごなど、果樹を中心としたPRを予定している。

[5陳情第5号]

シルバー人材センターの安定的な事業運営のための適切な措置を求める陳情

「願意妥当と認め採択すべき」との意見が出され、全会一致で「採択」とすべきものと決定した。

委員会構成が新しくなりました

令和5年第3回臨時会において、各常任委員会委員の選任が行われ、新たな体制で議案審査などが行われることとなりました。

各常任委員会等の委員は次のとおりです。

（◎委員長、○副委員長） 総務財政常任委員会

総務部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会に属しない事項の審査等を行います。

- ◎金澤 大輔
- 湯瀬 誠喜
- 宮野 和秀
- 兎澤 祐一
- 笹本 真司

教育民生常任委員会

市民部、健康福祉部、教育委員会の所管に属する事項の審査等を行います。

- ◎黒澤 一夫
- 倉岡 誠
- 田村 富男
- 中山 一男
- 児玉 悦朗
- 丸岡 孝文

産業建設常任委員会

産業部、建設部及び農業委員会の所管に属する事項の審査等を行います。

- ◎成田 哲男
- 湯瀬 弘充
- 浅石 昌敏
- 栗山 尚記
- 館花 一仁
- 戸田 芳孝

常任委員会合同派遣調査報告
（大湯環状列石JOMON
体感促進事業について）



野中堂ホールでは5つのガイダンス映像で大湯環状列石の概要などを学ぶことができます。

大湯環状列石JOMON
体感促進事業の「映像プログラム」について、導入の効果などを検証するため、大湯ストーンサークル館において調査を行いました。



大型スクリーンには、縄文時代の暮らしの様子などの4K映像が映し出されます。



3DCG技術で27点の出土品がホログラムで楽しめます。通常展示では見ることができない内面や底面を鑑賞できます。

映像プログラムは、拡張現実（AR）や3DCGなどの最新技術が用いられており、専門家の意見などを基に制作されました。大湯環状列石の概要が分かりやすく紹介され、縄文人の暮らしや世界観を視覚を通じてリアルに体感できます。

今回導入した映像プログラムの活用により、本市のヘリテージ・ツーリズム推進と、さらなる観光誘客が期待されます。

議員（永年勤続表彰

全国市議会議長会第99回定期総会において、鹿角市議会議員5名が、10年におたり市政の振興に尽くした功績により表彰され、定例会最終日の6月22日に表彰状の伝達が行われました。

受賞された議員は次のとおりです。

（写真右から）

- 館花 一仁 議員
- 成田 哲男 議員
- 中山 一男 議員
- 栗山 尚記 議員
- 児玉 悦朗 議員



編集後記

議会広報委員長になって6年目になりました。これまで、ぎかいだよりをより多くの市民の皆さまに読んでもらえるように積極的に提案などを行い、改革に努めてきた結果、少しずつ変化が生まれてきたと実感しています。

時には、意見が採用されないことや、改革に対する慎重論などに歯がゆさを感じることもありましたが、開かれた市議会であるために、皆さまからの議会に対するご意見やご提案などもどんどん取り入れ、今期の議会広報委員会をこれまでの取り組みの集大成にする意気込みで、さらなる広報と広聴活動の推進に努めたいと考えています。

（金澤大輔）

- 議会広報委員会
- 委員長 金澤 大輔
 - 副委員長 湯瀬 弘充
 - 委員 浅石 昌敏
 - 湯瀬 誠喜
 - 笹本 真司